

市長定例記者会見報告事項概要(10月)

令和2年10月30日(金)午前11時～

1. 報告事項

① 「秋の観光行事」について

- 10月31日(土)から12月21日(月)まで、毛利博物館で雪舟生誕600年記念特別展「国宝」が開催される。
- 11月20日(金)までは伝^{でん}雲谷等^{うんこくとう}顔筆^{がんひつ}「四季山水図」、11月21日(土)から12月21日(月)までは雪舟筆「四季山水図」が公開される。いずれも国宝であり、この機会にぜひご鑑賞いただきたい。
- 11月1日(日)に「すごいぞ!防府」秋の大イベントを開催する。
- 「歴史のまち・防府」を代表する防府天満宮、周防国分寺、旧毛利家本邸一带を会場とし、東大寺別院阿弥陀寺を含め、観光客の皆様が各会場を周遊しながら防府の歴史をご堪能いただけるイベントとなっている。
- 各会場で「アート」、「体験」、「マルシェ・食」等のイベントを展開する。また、8月8日に防府観光コンベンション協会と観光連携協定を締結した日本航空株式会社のご協力による催し物も開催する。
- 当日は防府駅発着の無料臨時バスを運行するので、ご利用いただきたい。

② 防府競輪開設71周年記念競輪「周防国府杯争奪戦」(GⅢ)と第5回防府競輪夏祭り」について

- 10月31日(土)から11月3日(火・祝)までの4日間、防府競輪開設71周年記念競輪「周防国府杯争奪戦」を開催する。
- 清水裕友選手の三連覇もかかっているなので、ぜひご来場いただきたい。
- 11月7日(土)には、新型コロナの影響により延期していた「第5回

防府競輪夏祭り」と「サイクル県やまぐち推進事業 自転車祭り2020」を同時開催する。

③ 新築地町防災広場、通称「メバル公園」の全面オープンについて

- 新築地町防災広場、通称「メバル公園」を11月3日（火・祝）から全面オープンする。
- 当日は、保育園児・幼稚園児たちを主役に、テープカットやバルーンリリースなどのオープニングセレモニーを開催する。
- また、防府市防災士等連絡協議会の方々のご協力により、防災非常食の提供や、防災についての啓発コーナーも併設し、防災機能をご紹介する予定。
- 「メバル公園」のオープンにより、隣接する「道の駅 潮彩市場防府」と併せ、賑わいの創出につながるものと期待している。

④ 防府市ノーマイカーウィークの実施について

- 普段はマイカーで移動されている方に、路線バス等の公共交通機関をご利用いただくきっかけとするため、11月1日（日）から7日（土）までの1週間を「防府市ノーマイカーウィーク」と称し、公共交通機関の利用促進を図ることとしている。
- 期間中は、防長交通及び中国ジェイアールバスのご協力により、運賃が半額になる「バス半額券」をご利用いただける。
- 「バス半額券」は、市広報11月1日号に印刷し、各ご家庭に配布しているので、積極的にご利用いただきたい。
- 交通渋滞の緩和をはじめ、移動時間中の読書など有意義な活用も期待されるので、ぜひ、この機会に公共交通機関をご利用いただきたい。

⑤ 高齢者の方への「お花」の贈り物について

- 防府市内にお住まいの75歳以上の高齢者 約19,000人の皆様に、3,000円相当の「お花」をお贈りする。
- 対象となる高齢者の方には、店舗一覧のチラシ及び引換券を既に発送しており、市内の生花・園芸店等26店舗において、来年1月31日までご注文いただくことができる。
- 受取方法については、店頭での受け取り、又は、電話注文の上、配達での受け取り、のいずれかをお選びいただくことができる。
- 新型コロナウイルスの影響で、敬老会などのイベントが中止され、外出の機会が減少している高齢者の方に、「心と身体」の両面で元気になっていただくため、9月補正予算に「高齢者元気アップ事業」として所要額を盛り込んだもの。
- この事業では、山口ケーブルテレビ（12チャンネル）での「高齢者元気アップ番組」として、血行促進や筋力向上に効果のある「やまぐち元気アップ体操」や、食事、水分を飲み込むためのトレーニング（嚥下（えんげ）体操）を紹介している。
- 番組は、今月15日から放送を開始し、来年3月末日まで、「身体」を元気にしていただくための内容を幅広く紹介する予定。
- 同じく9月補正予算に盛り込んだ、妊産婦さんに旬の地元食材をお届けする「妊産婦健康サポート事業」について、参考で申し上げる。
- 今月13日に最初の対象者495名の妊産婦さんに「お米と野菜」についての申込書を発送し、現在、申請を受け付けている。皆様からは、「ありがとうございます。」「助かります。」「楽しみにしています。」などの声をいただいている。
- お届けは12月以降となるため、今しばらくお待ちいただきたい。

- なお、地元の鮮魚については来年1月以降にご案内することとしている。

⑥ 大塚製薬株式会社との健康増進に関する連携協定の締結について

- 9月24日（木）に、大塚製薬株式会社と健康増進に関する連携協定を締結した。
- 協定は、市民の健康増進や市民サービスの向上を目的として、市民の健康づくりの推進をはじめ、熱中症予防や食育の推進などの事項で連携を図るもの。
- 具体的な取組として、12月20日（日）に開催する第51回防府読売マラソン大会において、大塚製薬株式会社から「ボディメンテゼリー」をご提供いただき、出場選手全員にお配りすることとしている。

⑦ タブレット端末を活用した教育について

- 令和元年度補正予算・令和2年度当初予算で、他の自治体に先駆けて児童生徒1人1台のタブレット端末配備について準備を進め、体制が整ったのでお知らせする
- まずは、卒業を控えた中学校3年生及び小学校6年生分について11月中に配備し、12月からタブレット端末を活用した教育活動を展開する。
- 自宅でも使用できるセルラー方式を採用したことにより、今後、コロナウイルス感染症に関わる臨時休業等があった場合にも、タブレット端末を活用した家庭学習を進めることができ、高等学校・中学校への円滑な進学に繋がると考えている。
- 令和3年4月からは、全ての学年でタブレット端末を活用する。
- 防府市の学校の授業が大きく変わり、子どもたちの学力向上が期待できる。

- 子どもたちに、早い段階から I C T機器を活用した教育を行うことで、これらを活用しながら予測不能な未来を豊かに生き抜き、新しい価値を創造できる力を育てたいと考えている。

2. 令和3年度予算の編成方針について

- 本日、令和3年度予算の編成方針を部課長へ説明した。
- まず、市の財政は大変厳しいという事を申し上げた。
- 今年度は、新型コロナウイルス対策のため、国の交付金を活用した上で財政調整基金を9億円も取り崩した。
- 令和3年度は税収がかなり落ち込むことが見込まれるが、現在、国の予算の動向や地方財政対策が不透明である。
- 収支見通しは、現時点で、令和2年度当初予算より10億円以上悪化し、20億円を超える財源不足が見込まれる。
- こうした中で、令和3年度は、現在策定中の第五次防府市総合計画の初年度であり、防府市の未来をつくり上げる総合計画として、着実に、確実に進めていく必要がある。
- また、コロナ対策についても、必要なものはしっかりと講じていかなければならない。
- 令和3年度予算は、「総合計画をしっかり進める」「必要なコロナ対策を講じる」「財源不足」という大きな3つの課題を抱えている。
- 今こそ「防府市職員の底力を発揮するとき」「職員一人ひとりが、チームとして全力で取り組むとき」であり、部課長にはチームを率いるリーダーシップを期待すると申し上げた。
- 財源確保に関しては、ネーミングライツや未利用財産の売却、その他の歳入対策をしなければならない。

- 歳出についても、総合計画を策定するにあたり、本当に必要な施策であるのか、もう一度、一事業一事業を見直していただきたいと思っている。
- しかしながら、防府市のまちづくりはしっかり進めていかなければならない。
- 当面の予算要求基準として、コロナ対策、総合計画に掲げるプロジェクトについては所要額の見積り、その他については枠配分とする。
- 国の予算や地方財政対策の状況によってはさらに厳しくなることも想定されるため、その際には予算要求基準の見直しもありうる。
- 令和3年度予算は、私が市長になって3度目の当初予算であり、新たな総合計画としては初年度の予算となる。
- これまで以上の思いを持って、防府市民と防府市のためになる予算をつくり上げていきたいと思っている。
- 大変厳しい状況下の予算編成となるが、私自身が逃げることなく、「自分が試されている」との思いを持ち、職員と一緒に、チーム防府市役所として素晴らしい予算をつくり上げ、この困難を乗り越えていきたい。